

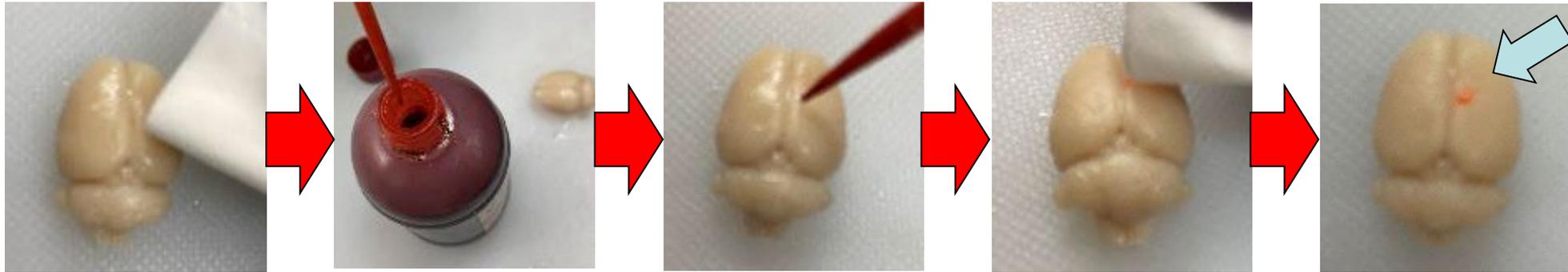
湿固定臓器へのマーキング方法のご紹介

202305

本資料は病理受託事業部へ材料を発送される際の注意事項を記載しています。
内容を参考いただきますようお願いいたします。

- ・ 病理材料の顕鏡する組織の位置(組織の面出)を依頼時に指示していただく必要があります。その方法としては以下の2種類があります。
 - A) 採材臓器の写真撮影をして切出し情報を指示いただく方法
 - B) 直接臓器に色素等でマーキングして材料をお送りいただく方法
- ・ この資料は上記Bの方法について、当社が実施している方法を記載します。

マーキュロクロム液を用いたマーキング



①マーキングを付けたい部分の水分を拭き取る

②楊枝や串などの先端が細いものにマーキング液をつける

③印をつける

④余分なマーキング剤を拭き取る

⑤目的位置にマークが残る。

※組織が乾燥しないように手早く実施してください

たくさんつけすぎると滲むのでほんの少量を先端につけてください



当社で使用しているマーキング剤は『マーキュロクロム液』になります。

その他のマーキング剤例

皆さんの使いやすいものをお使いください。以下は参考情報です。

- ・ ティッシュマーキングダイ(サーモフィッシャー社)
 - ブルー、ブラック、イエロー、レッド、グリーンの5色



- ・ 墨汁